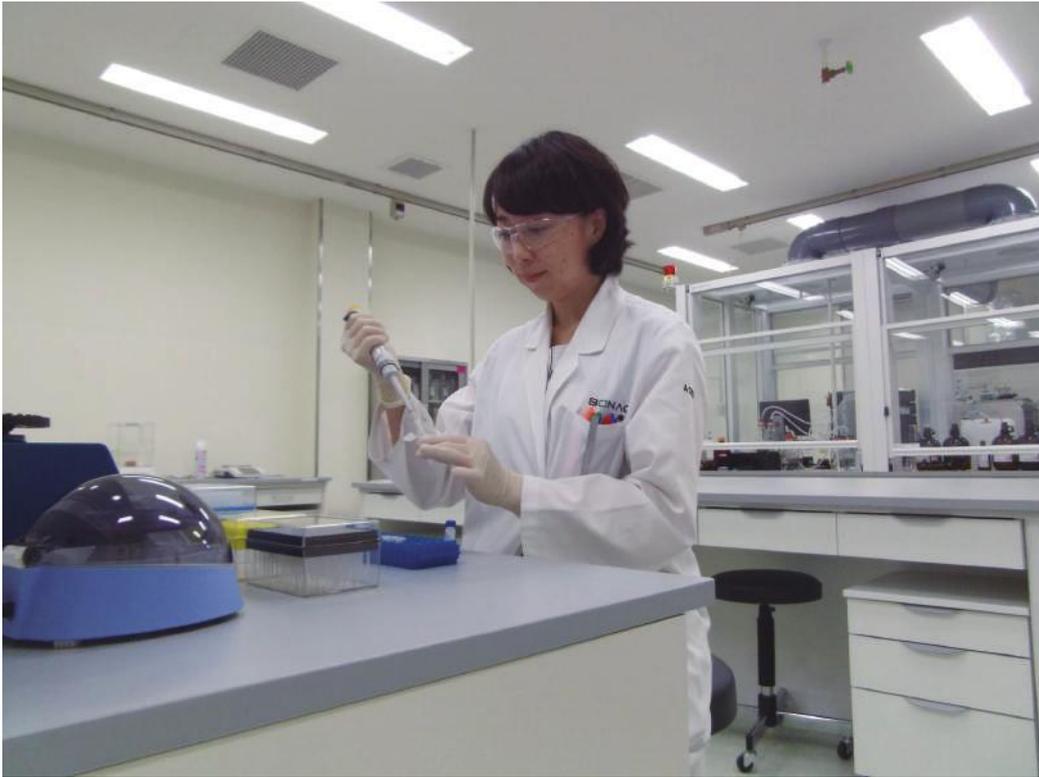


JOURNAL



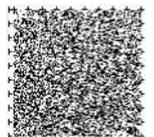
表紙の写真: 核酸医薬の研究をする青木さん
キラリ☆かがやく人interviewで紹介(8p)しています。

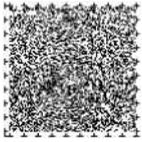
Contents

- 講座レポート… **男女共同参画週間記念講演会** …………… 2
- 事業紹介………… **キッス&パパ i-cooking** …………… 3
図書で学ぶ育児ママの育自の時間
- 特集………… **市長と男女平等推進団体との意見交換会** …………… 4・5
- 事業紹介………… **女性の起業支援セミナー** …………… 6
絵本の中のジェンダー講座 絵本楽しみ隊
- 相談室だより… **ハラスメントとジェンダー** …………… 7
- 男女平等政策課からのお知らせ
“政治分野における男女共同参画の推進に関する法律” が成立!
- キラリ☆かがやく人interview… **久留米市の理工系女性** …………… 8
- 図書情報ステーション………… **世界を変えた女性たち**

2018

vol.59





災害と復興に向けての男女共同参画

6月23日に行われた講演の一部を要約したものです。

仙台市の復興

1978年の宮城県沖地震以後、仙台市では町内会を単位とした「自主防災組織」がほぼ全市内に組織された。現在は、災害時の共助のために資材を備え、毎年防災訓練を実施している。

ハード面として、水道管やガス管等については、2010年までに80%以上の耐震化、複線化が進められてきた。また、施設についてもまずは、学校施設や保育園など子どもたちの生活の場から耐震化が進み、2010年までにほぼ100%の耐震化が完了した。

この先行した投資が、東日本大震災からの早期の復興につながった。また、仙台市らしい復興をめざし「仙台モデル」として地域性に応じた連携や多様性を踏まえた支援、さらに一人ひとりの経験を学び、伝えるなど市民を大切にした復興の取り組みを進めた。



講師：齋藤 邦彦さん
(前 公益財団法人せんだい男女共同参画財団専務理事)

女性たちによる防災への取り組み

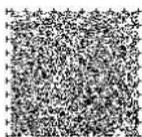
以前の防災訓練は、意思決定は男性、女性は補助的役割といった内容が多かった。女性たちは「防災によるまちづくりと男女共同参画」をテーマにしたワークショップを重ね、2010年の仙台市総合防災訓練で「女性たちの防災宣言」を行った。女性が防災を主体的に考え行動しようというこの宣言は、多くの地域に広がった。

女性団体は、2011年3月1日に男女共同参画の観点から避難所運営に関する以下の6項目①避難所運営における女性責任者を置くこと②性別配慮設計をすること(体が不自由な方も含む)③地域連携を日常的にしていくこと④マニュアルに女性の視点を明確に掲載すること⑤女性や子どもの安全をはかること⑥福祉避難所を増やすことを提案した。

しかしながら、この提案の10日後に東日本大震災が発生し、課題が多く残った。

防災によるまちづくりと男女共同参画

これらの経験を踏まえ、地域防災と復興を進めるには男女共同参画の視点が重要であり、そのためには女性の育成が必要であることが共通認識としてみえてきた。また、2013年4月には「仙台地域防災計画」に「男女共同参画」が明確に位置づけられた。さらに、2015年3月に行われた国連防災世界会議において採択された「仙台防災枠組2015-2030」では、女性が「防災や復興の主体」として位置づけられ、日頃からあらゆる分野で女性がリーダーシップを発揮することの必要性が盛り込まれた。現在仙台市では、女性リーダーの養成・研修事業等地域防災への女性の参画を推進する取り組みを進めている。



キッズ&パパ i-cooking

5月27日

この講座は、男性の生活的自立をめざし、料理技術の習得により家事参画を促進するために、NPO法人全国女性会館協議会、日本テトラパック株式会社と共催して実施しました。企画運営は、子育てパパのグループ「パパふらっと」。キッズ&パパ15組34人が、日々の生活に欠かせない食事づくりをとおして、男女共同参画を考える場となりました。



キッズ&パパ 食事づくりの準備から片づけまで奮闘しました!

図書で学ぶ育児ママの育自の時間 6月5日～26日(全4回)

子育てに追われて、つつい自分のことは後回しになってしまう女性を対象に、図書情報ステーション所蔵の本を活用したセミナーを開催しました。全4回の講座をとおして、参加者はママでも、妻でもなく、自分自身を見つめなおすことができました。



ワークをとおして自分の心の声を言語化しました。



講師 穴井千鶴さん(臨床心理士)

図書情報ステーションツアーや「本探しゲーム」でウォーミングアップ。男女共同参画社会の意義や必要性について理解を深めました。

絵本セラピーをとおして、絵本の中のジェンダーについて考えを深めることができました。



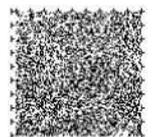
心と身体がほぐれ、前向きな気持ちになりました。

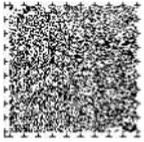


講師 梅野智美さん(九州大谷短期大学講師)

講師 太刀山美樹さん(MIKIファニット代表)
「前傾姿勢でいいじゃない 子育て、起業、いま女子大生」の著者

☆共感できる仲間との会話が弾み、講座終了後には、情報交換や勉強会などを目的に、受講生の自主活動グループが立ち上がりました。





特集

市長と男女平等推進団体との意見交換会 久留米市の男女平等推進について

平成30年1月に久留米市長に就任した大久保勉市長と、男女共同参画社会久留米の実現を目指し活動している久留米男女共同参画推進ネットワーク（えがりて久留米）との意見交換会が7月10日に行われました。その中から久留米市の男女平等推進に関する部分を一部抜粋してご紹介します。



久留米男女共同参画推進ネットワーク(えがりて久留米)
樋口 けい子 会長

久留米市
大久保 勉 市長

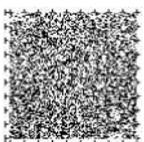
市長 樋口会長をはじめ、久留米男女共同参画推進ネットワークの皆様には、日頃より久留米市の男女平等を推進いただきありがとうございます。皆様のご尽力により、久留米市は男女平等の先進都市となっています。市の審議会等への女性の登用率は、平成29年4月現在約45%。全国では3位、中核市では1位とすばらしい実績です。市職員の管理職における女性の登用率は、約10%とまだまだ低いのですが、10年前の数値の約3倍になるなどの成果が出ています。今後もしっかりと、女性職員の活躍を支援し、確実に女性の登用率を上げていきたいと思っています。一方、家庭や地域においては、残念ながら、まだ男性優位であると思います。男女平等の推進は、一部の先駆者だけでなく、全ての市民が家庭や地域において考えていかななくてはならない課題であると思います。

私は、「住みやすさ日本一」の実現を目指しています。皆が幸せを感じられる社会をつくる必要条件は人権です。人権に関しては、同和問題を

はじめ様々な課題がありますが、女性の人権は、人口の半分以上が女性ですので、そういう意味でも、最も重要な課題の一つであると思っています。男女平等推進にしっかりと取り組み、個別課題についても一つひとつ対応していくことが、最終的に人権問題を解決することになると考えています。

会長 私たちも、大久保市長と同じく、男女平等は人権の問題であると考えています。効果的に男女平等を推進するためには、市職員への男女平等の研修をしっかりと行い、各部署が主体的に、男女平等の視点で、それぞれの政策を進めることが必要であると考えています。

市長 職員一人ひとりが男女平等の意識を高く持ち、業務に取り組むことは重要なことです。久留米市は、「人材育成基本方針」に基づき、従来から男女平等研修にはしっかりと取り組んでいますが、さらに力を入れるべきではないかと思っています。



役員 心強いお話をいただきました。私たちも、市職員の男女平等研修の充実が必要ではないかと考えています。例えば、「女性が役員を引き受けない」という話を聞きますが、引き受けない原因を究明し、引き受けられるような環境を整えることが行政の責務だと思います。仕事の都合なのか、子育てや介護に手一杯なのか、家庭や地域に女性がでしゃばるものではないという慣習・慣行があるのかなど、様々な要因が考えられます。それぞれの所管課の職員が、当事者意識を持って、その要因を自ら分析し解決策を見出すことができる研修が必要です。私たちは、全職員が、各担当業務において男女平等の視点で、当事者意識をもって取り組む必要があると考えています。

市長 貴重な御意見、参考になります。地域や家庭の様々な事情等がある中、行政がどこまでできるかという問題も含め、あらゆる方法を試行していく必要があると思います。

会長 行政として、家庭や地域の考えを尊重することは大事なことです。人権問題に関しては、市がポジティブに働きかけてほしいです。例えば、地域防災において、「女性は炊き出し」と固定的性別役割分担で参加を求めるのか、意思決定過程での女性の参画を求めるのかでは、質が違ってきます。その違いを行政職員はしっかりと受け止めて、業務にあたってほしいと思います。

市長 私としては、女性の市議会議員が増えることも方法の一つだと思います。女性の議員の割合が高くなることで状況は変わっていきます。また、市職員にとっても色々な面でプラスになると思います。

(中略)

会長 久留米市民として、今後も男女平等推進に取り組んでいきますので、行政としても、継続して取り組みを進めていただければと思います。

市長 今後も協働して、久留米市の発展と男女平等を推進していきましょう。よろしくお願いいたします。

大久保 勉 (おおくぼ つとむ)

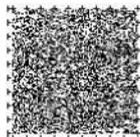
久留米市立安武小学校、久留米市立筑邦西中学校、福岡県立明善高等学校、京都大学経済学部卒業。株式会社東京銀行（現三菱UFJ銀行）、モルガン・スタンレー証券の後、参議院議員となる。任期中（2期12年）財務副大臣、参議院経済産業委員長を務める。平成30年1月より第20代久留米市長。

久留米男女共同参画推進ネットワーク

愛称「えがりて久留米」。「久留米市男女平等を進める条例」の理念に基づき、久留米市内の団体・グループ及び個人が相互に情報を交換し、交流を深め、連携して、男女の人権が尊重される男女共同参画社会久留米の実現を目指すことを目的に結成。

市長と久留米男女共同参画推進ネットワーク(えがりて久留米)のみなさん





女性の起業支援セミナー ～夢をカタチに～

6月10日～7月22日(全5回)



講師の田中美智子さん
(㈱トータルオフィス・タナカ代表取締役)

新規開業資金制度などの支援が受けられる国の特定支援事業として実施しました。セミナーでは、起業への心構えや市場を知るためのマーケティングの方法、自分の強みをビジネスに活かす方法やビジネスプランの立て方、顧客を掴む販促の方法や開業資金の計画、経営理念の考え方などを学びました。

先輩起業家からは「失敗を失敗で終わらせない」「経営者として覚悟を持つ」「必要と思う勉強は積極的に習得する」など力強いメッセージをいただきました。

最終日、参加者はビジネスプランを発表。各々の起業への意欲が高まり、夢が一步実現に近づいたようでした。

講座終了後、起業をめざす女性の情報交換の場を持つと、グループが立ち上がりました。



中小企業診断士梅山香里さんからビジネスプランの考え方を学びました。



先輩起業家からアドバイスをもらいました。

参加者の声

- ・やりたい事業を続けていくには、事業計画や資金計画を自分の中に落とし込むことが大事とわかりました。
- ・一つひとつの課題をあきらめないでクリアしていきます。
- ・起業について理論的に分析し順序立てていく手法を学んだので、実践していきたいです。

絵本の中のジェンダー講座

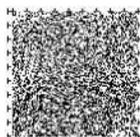


リラックスした雰囲気の中で行っています

図書情報ステーションでは、校区の子育てサロンにおいて、乳幼児を連れた保護者を対象に、絵本を活用したプチ啓発講座を行っています。その名は「絵本楽しみ隊」。

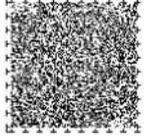
「ジェンダー」「LGBT」「多様性」「いろいろな家族のあり方」等、様々な人権に関する本の紹介や読み聞かせを行っています。

参加者が絵本をとおしてジェンダーや偏見に気づき、男女平等について考えるきっかけになればと思います。



図書情報ステーションでは男女平等や男女共同参画に関する図書を取り揃えています

相談室だより



～ハラスメントとジェンダー～

●相談室にみるハラスメント相談

相談室では、性別に起因する悩みを抱える女性の相談を受けています。内容はDV、性暴力、労働問題など多岐にわたっていますが、ハラスメントに関する相談も数多く寄せられています。

ハラスメント相談には、職場の上司や同僚からの性的嫌がらせによるセクシュアル・ハラスメント（以下、セクハラという）や、夫や交際相手からのモラル・ハラスメント（以下、モラハラという）、妊娠、出産を理由に不利益な扱いを受けるマタニティ・ハラスメントなどがあります。

●ハラスメントの背景にジェンダー

ジェンダーとは、「男は仕事、女は家庭」など社会通念や慣習によって作りあげられた「男性像、女性像」により、生物学的性別に対して、社会的、文化的につくられる性別を意味します。

寄せられるハラスメント相談の背景には、ジ

ェンダーがあることが多くあります。

例えば、職場でのセクハラでは、加害者は、相談者を性的対象とみなし、職務上の力関係を利用して、「誘いを断らないのは好意があるから」などと思い込み加害行為に及ぶことがあります。

また、夫や交際相手からのモラハラでは、加害者が「家事は女性がするもの」という自身の思い込みを社会常識として持ち出し、相談者の人格や尊厳を否定していることがあります。

一方で被害者も、男性、女性はこうあるべきという意識により、被害を訴えづらい状況があります。

●ハラスメントのない社会に向けて

ジェンダーは、女性にとっても男性にとっても、自由な選択や自分らしい生き方を阻むものです。男女が平等であり、お互いを尊重し、ジェンダーにとらわれない生き方こそ、ハラスメントのない社会への第一歩ではないでしょうか。

“政治分野における男女共同参画の推進に関する法律”が成立！

平成30年5月「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が施行されました。これは、政治分野における男女共同参画（※）が、国や地方公共団体における政策の立案や決定に多様な意見が的確に反映されるために大変重要であることから、効果的かつ積極的に推進することで、男女が共同して参画する民主政治の発展に寄与することを目的としています。

この法律は、政党等の政治活動の自由の確保を保障しつつ男女の候補者の数ができる限り均等となること等を基本原則としており、国や地方公共団体の責務及び政党その他の政治団体の努力が定められています。

地方公共団体の責務（第3条）

政党等の政治活動の自由及び選挙の公正を確保しつつ、必要な施策を策定し、実施するよう努める

地方公共団体の基本的施策（第5～8条）

- ・実態の調査及び情報の収集
- ・国民の関心と理解を深め、必要な啓発活動
- ・取り組みを進める環境整備
- ・人材の育成及び活用に資する施策を講ずる

※政治分野における男女共同参画

社会の多様な構成員である男女が公選による公職又は（省略）副市長村長の職にある者として国又は地方公共団体における政策の立案及び決定に共同して参画する機会が確保されること

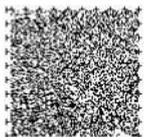
《日本の現状》

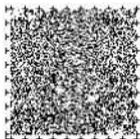
2017年の各国における男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数において、日本は144か国中114位と国際的に比較して大変低い状況です。この要因の1つとして、政治分野における女性の参画が少ないことがあげられています。

問い合わせ 協働推進部男女平等政策課

電話：0942-30-9044

FAX：0942-30-9703





キラリ☆かがやく人 interview

久留米市の理工系女性

いきいきと自分らしい生き方をしている方を
ご紹介します

あおき えりこ

青木絵里子さん

核酸医薬の研究・開発
株式会社ボナック勤務
所在地：久留米市合川町1488-4
福岡バイオファクトリー

2011年に入社。
現在、核酸化学の技術を使って「核酸医薬品」の
研究開発を行っている。



●この仕事に就いたきっかけは何か

小さい頃から薬を飲むのが嫌だったので、もっと飲みやすい薬があればいいのにと漠然と思っていました。大学で薬学を学ぶ中で世の中には薬で治らない病気がたくさんあることを知ってショックを受けました。同じ頃ヒトの全ゲノム解析が完了したというニュースを聞き、これからは難病も治せる「核酸医薬品」の時代が到来すると思いました。私は薬学部を卒業後、薬剤師になりましたが核酸医薬品の研究開発に携わり、病気で苦しむ多くの患者さんを救いたいとの思いから、その後大学院に進学し博士(薬学)を取得しました。それが今の仕事に就いたきっかけです。

●小中学校の頃から理科に興味がありましたか

子どもの頃から理科の実験や、化学現象について考察しながらレポートを書くことが大好きでした。

●仕事で壁にぶつかった時、どう乗り越えましたか

先輩や同僚に相談してアドバイスをもらいました。研究は挑戦と失敗の繰り返しです。実験で上手くいったとしても実際に使える薬として世の中に出せるのは2万分の1程度の確率。くよくよしている暇はありません。

●日本では研究者や理工系の女性が少ないのはなぜだと思いますか

ロールモデルが少ないと思います。イメージができない早い段階で文系・理系の選択を迫られていることも原因の一つではないかと思っています。

●後輩たちへのメッセージをお願いします

薬剤師はイメージしやすいですが、研究者はなかなかイメージしにくいかもしれません。なりたい職業ランキングの男子の部では研究者が上位になることもあります。女子の部ではまだ上位にランクインしていません。近い将来、女子も研究者が上位になると嬉しいです。皆さんも、自分の興味のある分野に是非挑戦してください。

世界を変えた女性たち

図書情報ステーション

さまざまな分野で大きな夢を持ち、道を切り開いた女性たち。彼女たちの名前の多くは歴史の陰に隠れています。夢を諦めなかった女性たちを紹介します。



世界を変えた100人の女子の物語

グッドナイトストーリーフォーレベルガールズ
エレナ・ファヴィッリ/文 フランチェスカ・カヴァッロ/文
河出書房新社 2018年

大きな夢を持ち、強い意志をもって道を切り拓いた100人の女子を肖像画とともに紹介します。全部世界のどこかで本当にあったとびっきりのポジティブストーリーです。

世界を変えた50人の女性科学者たち

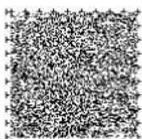
レイチェル・イグノトフスキー/著 創元社 2018年
科学・技術・工学・数学の分野で活躍しながら、歴史の陰にかくれがちだった女性科学者50人を魅力的なイラストとともに紹介します。差別や競争にさらされながらも情熱のままに研究を続けた理系分野で活躍した女性たちです。



キュロテ

世界の偉大な15人の女性たち
ペネロプ・バジュ/著 DU BOOKS 2017年

勇猛果敢な女戦士、古代ギリシャ初の女性医師、中国史上唯一の女帝…。時代を切り開いてきたパワフルでユニークな女性15人の人生を描いた偉人伝のコミックです。



●編集・発行●
平成30年8月

久留米市男女平等推進センター

〒830-0037
久留米市諏訪野町1830-6
えーるピア久留米内
TEL. 0942-30-7800
FAX. 0942-30-7811
URL. <http://www.city.kurume.fukuoka.jp>
E-mail. danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp



- 徒歩/西鉄久留米駅から約10分(約700m)
- バス/西鉄久留米駅から約5分
JR久留米駅から約20分
「税務署前」下車、徒歩5分
- 駐車場(有料)はございますが、おいでの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

この広報誌は環境に配慮し、再生紙を使用しています。